		7 JUL 7		<i>P</i>	I	BB=# <b>-</b>	BB =# a+ #a	224 11 201	D+ BB #/	ch 26 /m c^	
授業科目名 ボランティア						開講年次	開講時期	単位数	時間数 ———	実務経験	
						1年次	通年	1	30	有	
目	責	任	者	髙梨美	美代子他						
業	ħ	既	要	ボランティア活動の歴史・意義を知り、かつ、地域内のボランティア活動への参加を通じ、地域でともに「暮らすこと」「生きること」、何とかしようとする「思い」とそれを「形」にすること、人が人を「支援」することの意味を考える機会とする。							
			標	1. ボランティア論や体験を通じ、人が人を支援すること、地域で暮らすことの意味を理解できる。							
				口			内 容		担当	授業方法	
				1	オリエン	/テーション「ボ·	ランティア論」のね	i\$N	髙梨	講義	
				2	ボランラ	ティアの歴史と今	髙梨	講義			
				3	ボランラ	ティア活動と組織	化		髙梨	講義	
		内 容		4	保健医療	<b>寮福祉活動やボラ</b>	ンティア活動の把握		髙梨	講義	
			ļ		ボランティア活動事前のオリエンテーション 保健医療福祉活動やボランティア活動 現場から				民生委員	演習	
				6	ボランティア活動事前のオリエンテーション				長尾	演習	
ᅫ	_		<del></del>	7	ボランラ	ティア活動―計画	書の作成		長尾	演習	
耒	ŀ		谷	8	ボランラ	ティア活動			長尾	演習	
				9	ボランラ	ティア活動			長尾	演習	
				10	ボランラ	ティア活動			長尾	演習	
				11	ボランラ	ティア活動			長尾	演習	
				12	ボランラ	ティア活動			長尾	演習	
				13	報告会	・体験の共有・授	業のまとめ		髙梨	演習	
				14	報告会	・体験の共有・授	業のまとめ		髙梨	演習	
				15	レポー	- 提出			長尾	_	
修	Ś	Z.	件	なし							
+	7	_ <u></u> ر	7	『ボランティア論』柴田謙治、原田正樹、名賀亨 みらい その他、厚生労働省・内閣府NPO資料等							
<del></del>	考		書	なし							
西方》	法	• 基	準	レポー	ートによ	り評価する。					
		目 業 修 キ	目業修 キ責内	目 業(6) キ日 業(7) 内日 報(8) キ日 報(9) 日 報日 日 日 報(9) 日 報日 日 日 日 報(9) 日 報日 日 日 日 日 日 報(9) 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	日	Table   Ta	<ul> <li>ま 概 要 ボランティア活動の歴史・意を「支援」することの意味を連接して支援」することの意味を連維できる。</li> <li></li></ul>	# 概 要 ボランティア活動の歴史・意義を知り、かつ、また「暮らすこと」「生きること」、何とかしよった「表援」することの意味を考える機会とする。	■	# 概 要 もに「暮らすこと」、「生きること」、何とかしようとする「思い」とそれを「形」にすることの意味を考える機会とする。  # 1. ボランティア活動の歴史・意義を知り、かつ、地域内のボランティア活動への参加をを「寝しずることの意味を考える機会とする。  # 1. ボランティア油や体験を通じ、人が人を支援すること、地域で暮らすことの意味を理解できる。  四 内容 担当 1 オリエンテーション「ボランティア活動の担傷 高梨 2 ボランティア活動と組織化 高梨 3 ボランティア活動と組織化 高梨 5 ボランティア活動と組織化 高梨 5 ボランティア活動をボランティア活動の担傷 高乳 6 ボランティア活動等前のオリエンテーション 長尾 6 ボランティア活動等前のオリエンテーション 長尾 7 ボランティア活動をボランティア活動 現場から 民生委員 長尾 8 ボランティア活動 長尾 11 ボランティア活動 長尾 12 ボランティア活動 長尾 11 ボランティア活動 長尾 12 ボランティア活動 長尾 13 都告会・体験の共有・授業のまとめ 高梨 14 報告会・体験の共有・授業のまとめ 高梨 15 レボート提出 長尾  修 条 件 なし  * ス ト 『ボランティア語』柴田議治、原田正樹、名賀亨 みらい その他、厚生労働省・内間府NPO資料等	